



▲パラグライダーを体験する参加者

4月6日、「京都モデルフォレスト運動」に参加する島津製作所が八木町玉ノ井で森林保全活動を実施され、社員やその家族ら109人が参加されました。

昨年の7月豪雨により、森の多くに土砂崩れが起き、駐車場やトイレに被害を受けました。今回の活動では、残る被害箇所の復旧や樹木の間伐などが行われました。また、隣接する西京都パラグライダー練習場では、バースパラグライダーズスクールの協力の下、体験会を実施。参加した子どもたちは楽しそうな声を上げていました。

(4/6 第22回島津製作所の森づくり活動)

「緑や風を感じる春の森づくり活動」

「市の魅力に迫り、発信していく」

(3/20 南丹市フォトコンテスト)

3月20日、第1回南丹市フォトコンテストの表彰式が京都丹波高原国定公園ビジターセンターで行われました。1月から約1カ月間を募集期間とし、「ええとこ南丹 撮ってきて」をテーマに四季を通じて農村風景や自然、伝統芸能など、南丹市の魅力に迫る265点の作品が集まりました。

コンテストは市内の観光協会らでつくる実行委員会が主催し、表彰された作品は市内各施設で順次展示するほか、市のPRに活用されます。



▲表彰式で作品を眺める受賞者

「新たな交流の拠点の完成を祝う」

▶竣工式に参加する住民の皆さん



2月24日、園部町竹井区公民館と消防車庫が完成し、竣工式が行われました。

また宝くじの社会貢献広報事業として、受託事業収入を財源に実施されているコミュニティ助成事業を活用して、園部町黒田区が公民館を新築され、4月13日に竣工式が行われました。

両区とも区民同士の交流や連携を育む場として、また防災活動などさまざまな地域内での活動を支える拠点として有効に活用したいと意気込んでおられました。

(2/24 竹井区公民館竣工式、4/13 黒田区公民館竣工式)

「最先端のITから学び考える未来」

(3/8 南丹市情報講演会)

3月8日、国際交流会館で「知って得する最先端のIT活用」と題して、南丹市情報講演会を開催し、約50人が参加しました。講師には、IT業界一筋30年、システムエンジニアやマーケティングなど幅広く経験を積み、経営や人材開発にも精通した井下田久幸さんをお招きしました。

講演では、最先端のIT技術を紹介するとともに、これからの経営のヒントや未来を読むためには「先入観を取り払い、俯瞰して見る」ことが大切であるなど、自分の経験を踏まえて幅広くお話しされました。



▲経験を語りながら紹介する井下田さん